

6月例会

日時 令和四年六月十四日(火)

テーマ 製造業のデジタル変容史

サイバー世界とフィジカル世界の好循環に向けて

講師 学習院大学 国際社会科学部 教授

柴田 友厚 氏



柴田 友厚 氏

■ 略 歴

1983年京都大学理学部卒業後、ファナック株式会社、笹川平和財団、香川大学教授、東北大学教授、仏レンヌ第1大学経営大学院日仏経営センター訪問教授等を経て、2020年より現職。

東北大学名誉教授。

筑波大学大学院経営・政策科学研究科修士課程修了(MBA)。

東京大学大学院工学系研究科先端学際工学専攻博士課程修了(学術博士)。研究領域は技術経営戦略、製品開発戦略。

Analysis

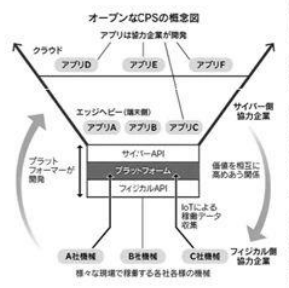


しばたともあつ 59年生まれ。筑波大学博士。経営学博士。東京大学名誉教授。東北大学名誉教授。

製造業のデジタル化④

柴田友厚 学習院大学教授

現場の全体最適化を狙え

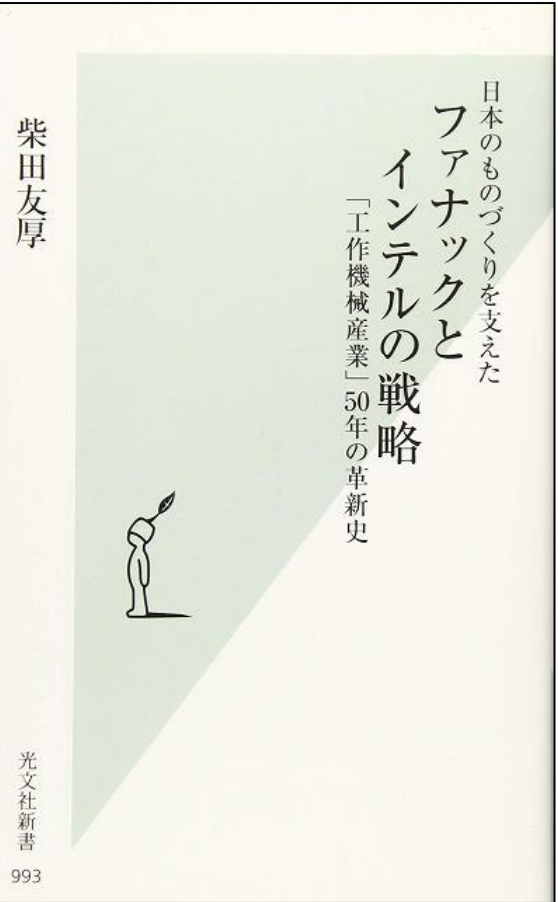


ポイント
機械のデジタル化は日本が先行した歴史。サイバー世界とフィジカル世界の循環を。CPSはクラウドからオープンへ進化

「工作機械産業」50年の革新史

日本のものづくりを支えた

ファナックと
インテルの戦略



7月例会

2022. 7. 13

日時 令和四年七月十三日(水)

テーマ 消費者によるイノベーション・分野外情報の有効性

講師 静岡大学大学院工学領域事業開発マネジメント系列 准教授

本條晴一郎氏

■ 略 歴

東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻および法政大学大学院経営学研究科経営学専攻修了。博士(学術)および博士(経営学)。学術振興会特別研究員、NTTドコモモバイル社会研究所副主任研究員等を経て2017年より現職。複雑系科学、脱植民地化の研究を経て、現在は製品やサービスの利用者自身が製品開発を行うユーザーイノベーション、意味をR&Dの対象とするデザインドリブンイノベーション(意味のイノベーション)、それらを支えるデジタルマーケティングおよびブランディング等の経営学的対象を、サイバネティクスを中心とした学際的な観点から研究している。

本條晴一郎氏



INNOVATION
BY
CONSUMERS

HONJO Seichiro
本條晴一郎 [著]

The Impact of Distant
Search for Information

消費者による
イノベーション

分野外情報の有効性

千倉書房

消費者によるイノベーション：分野外情報の有効性，
千倉書房 (2022/3/2)

災害に
強い
情報社会

本條晴一郎・遊橋裕泰 [著]
NTTドコモモバイル社会研究所「企画」

—東日本大震災とモバイル・コミュニケーション

NTT出版

災害に強い情報社会：東日本大震災とモバイル・コミュニケーション，
NTT出版 (2013/1/25)

8月例会

日時 令和四年八月二十四日(水)

テーマ 日本企業初の気候誓約

・石坂産業 Zero Waste Design」(シンポジウム)

講師 石坂産業株式会社代表取締役

石坂典子氏

■ 略 歴

高校卒業後、米国の大学に短期留学。父親が創業した石坂産業に1992年入社。埼玉県所沢市周辺の農作物がダイオキシンで汚染されているとの報道を機に、「私が会社を変える」と父親に直談判し、2002年社長就任。「社員が自分の子供も働かせたい」と言える企業創りを目指し、女性の感性と斬新な知性で産業廃棄物業界を変革する経営に組み“見せる・五感・ISO経営”に挑戦している。2018年日刊工業新聞社優秀経営者顕彰「第35回記念特別賞」「優秀経営者賞」受賞。財界「経営者賞」受賞。エイボン女性年度賞「ソーシャル・イノベーション賞」受賞。2021年度企業広報経営者賞受賞。

石坂典子氏



ISOの仕組みを経営の柱とし、「人と自然と技術が共生」する循環型社会の実現に向け、Zero Waste Design でのつぎの暮らしの創造に挑戦

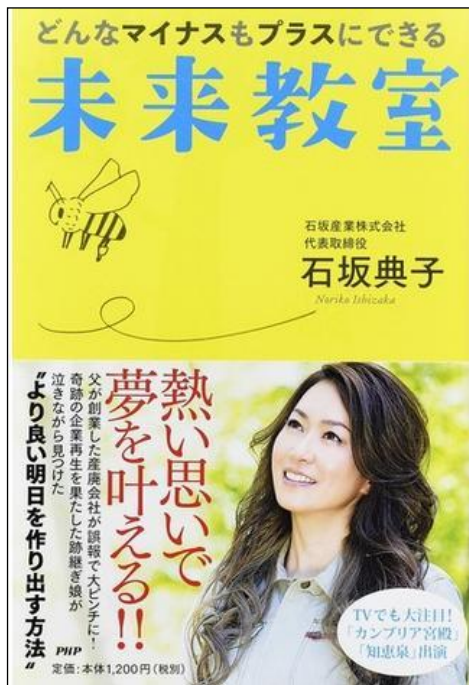


「産廃屋」なのにホテル？

「脱・産廃屋」へ、しがらみをキッパリ捨て、父や社員と格闘！見捨てられた里山を宝の山にし、全国から見学者が殺到中！

トヨタ、全日空、中南米・カリブ10か国大使……今、世界中が注目の経営者、初の著書！

ダイヤモンド社



どんなマイナスもプラスにできる未来教室、PHP研究所 (2017/6/21)



五感経営 産廃会社の娘、逆転を語る、日経BP (2016/9/16)

絶対絶命でも世界一愛される会社に変える！
- 2代目女性社長の号泣戦記、ダイヤモンド社 (2014/12/12)

9月例会

日時 令和四年九月十四日(水)

テーマ 新しい安全保障環境における尹錫悦政権の展望

講師 キヤノングローバル戦略研究所 主任研究員

伊藤弘太郎氏

■ 略 歴

2001年中央大学総合政策学部卒業、2004年同大学大学院総合政策研究科博士前期課程修了、2017年同大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得満期退学。2022年同大学大学院より博士(政治学)取得。衆議院議員事務所、公益財団法人日本国際交流センター等での勤務を経て、2015年1月より内閣官房国家安全保障局にて、参事官補佐として韓国を中心とする東アジア地域の政策実務に携わった後、2017年7月より現職。2019年4月より立命館大学共通教育推進機構客員准教授、2022年4月より法政大学人間環境学部特任講師も務める。

伊藤弘太郎氏



防衛外交とは何か - 平時における軍事力の役割, 勁草書房 (2021/11/1)(第5章第3節, 第11章を分担執筆)



外交的英対話学習法 (国際社会で活躍するための必須英対話・用語用例集), (株)南雲堂 (2021/5/17)